

令和4年度 法律専門職専攻『演習』第Ⅱ期募集 選考方法等について

❖以下の注意をよく読んだうえで、K-SMAPYⅡの「アンケート」を通じて、3月18日(金)12:00～3月24日(木)12:50の期間内に応募をしてください。

1. 第Ⅱ期募集については、下記の要領で実施される選考に合格しないと、希望する演習科目を履修できません。
2. 課題のみ提出は応募対象外となりますので、必ずK-SMAPYⅡのアンケート機能から応募も完了させてください。
3. 第Ⅱ期募集については、第Ⅰ期募集で履修決定した科目と同一分野の科目の履修はできません。
※なお、同一教員が担当する同一の演習科目については、3年次と4年次の2年連続して履修することが可能です。
4. 募集期間等の手続の詳細については「募集要項」のファイルを、演習の内容については「内容紹介」のファイルを参照してください。

H30年度(2018年度)～入学者	～H29年度(2017年度)入学者	選考方法	面接日時 面接場所	レポート課題・書式等	レポート提出期限・提出先
憲法応用演習Ⅰ	憲法応用演習	レポート	—	次ページの 「レポート課題・書式一覧」を参照	3月24日(木) / 12:50 K-SMAPYⅡのアンケートに提出
刑法応用演習Ⅰ・Ⅱ (セット履修)	刑法応用演習	レポート	—	次ページの 「レポート課題・書式一覧」を参照	3月24日(木) / 12:50 K-SMAPYⅡのアンケートに提出
民法応用演習Ⅰ・Ⅱ (セット履修)	民法応用演習	レポート	—	次ページの 「レポート課題・書式一覧」を参照	3月24日(木) / 12:50 yasuokada@kokugakuin.ac.jpに提出
争点研究演習(会社法A)	会社法応用演習 争点研究演習(会社法)	レポート	—	次ページの 「レポート課題・書式一覧」を参照	3月24日(木) / 12:50 K-SMAPYⅡのアンケートに提出
行政法応用演習Ⅰ	行政法応用演習 争点研究演習(行政法)	レポート	—	次ページの 「レポート課題・書式一覧」を参照	3月24日(木) / 12:50 n-takaha@kokugakuin.ac.jpに提出

※結果発表：3月28日(月) / 20:00・K-SMAPYⅡにて(予定)

㊦レポート課題・書式一覧

科目名	書式	字数	課題	備考
憲法応用演習Ⅰ/ 憲法応用演習	K-SMAPYⅡ	800字程度	◇本応用演習を希望する理由及び憲法について関心をもっているテーマや論点	
刑法応用演習Ⅰ・Ⅱ/ 刑法応用演習	K-SMAPYⅡ	3,000字程度	◇2000年以降の刑事事件・最高裁判例を1件取り上げ、事実の概要、一審判決、控訴審判決、判旨・決旨を紹介したうえで、その判決・決定について自分の考えを書いてください。	
民法応用演習Ⅰ・Ⅱ/ 民法応用演習	A4用紙	字数自由	◇1) 本演習を希望する理由。2) 関心を持った民法の判例を1件選び、事実、判旨及びどのように関心を持ったかを書いてください。	
争点研究演習(会社法A)/ 会社法応用演習 争点研究演習(会社法)	K-SMAPYⅡ	字数自由	◇会社法について関心をもっているテーマや論点を複数書いてください。(箇条書きでも可)	
行政法応用演習Ⅰ/ 行政法応用演習 争点研究演習(行政法)	A4横書き	1,000字程度	◇最近の行政法関係のニュースで興味を持ったもの	◇行政法に関するニュースを一つ選んだ上で、それが行政法にどのように関係するのか、説明してください。